# 露地野菜、何を作ったらいい?

#### 露地野菜適作判定支援システムの構築

(データベース・モデル協調システムプロジェクトより)



吉田智一,高橋英博(近中四農研)



大原源二(中央農研)



農業·生物系特定產業技術研究機構(NARO)



#### 露地野菜導入時の問題点

- ◆ 都道府県の栽培指導指針
  - 導入適正判定試験等の栽培試験
    - 複数年の試験が必要
    - 多種・多様な品目があり、すべてに対応できない
    - 地域間差の大きい条件で適用が困難



#### そこで・・・

# 全国に存在する栽培事例から, 気象の類似性(気温·日長)に基づいて 栽培適否を判定できないか?

- - ▽栽培事例産地と検討地点での生育期間の気象 条件の包含関係を評価

### システムの判定内容

- ◆ 判定内容(変数)は3つ
  - 作目·品種,播種/定植時期,栽培地点
- ◆ 3つの判定機能
  - 3変数の内,2つを与えて,残り1つを判定
  - 適品種判定(なにを?)
    - 複数品種の内, どの品種が適しているか?
  - 適作期判定(いつ?)
    - 一年12ヶ月でどの時期が適しているか?
  - 適作地判定(どこで?)
    - 周辺11km四方で, どの地点が適しているか?

# 発育段階予測にもとづく適作判定

- ◆ 栽培事例に基づ〈発育段階予測(大原ら2005)
  - 事例データと気象データから予測式を作成



「野菜作型別生育ステージ総覧」より

#### ◆ 適作判定

- 指定された判定条件(3変数の内2つを指定)
- 過去20年(1978~97)の気象条件下
- 発育段階における気象条件の包含関係を評価

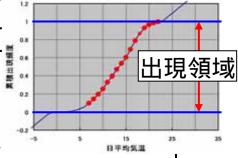
#### 適作判定のフロー

- 1. 様々な産地の作型事例のデータベースの作成
- 2. 栽培期間並びに期間中の気象環境の推定
- 3. 作型事例に基づく生育段階予測式の作成
- 4. 生育段階毎の気象環境の出現領域調査

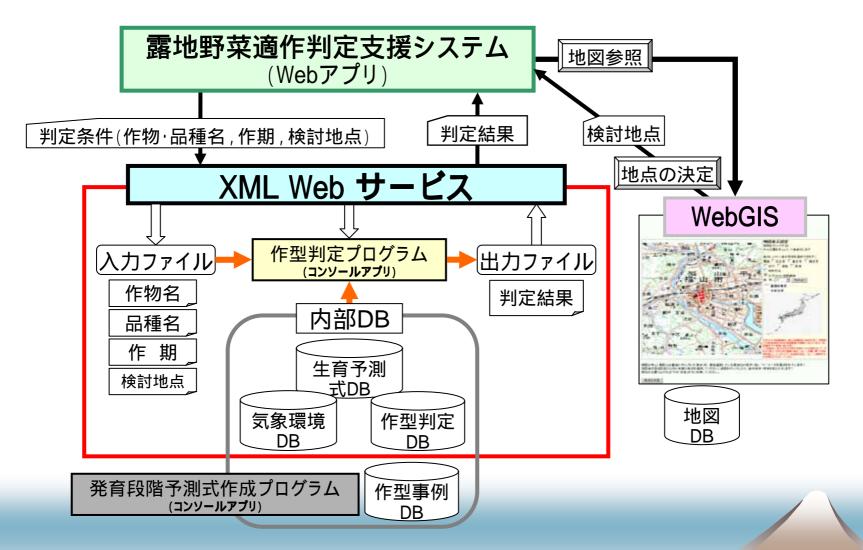








#### システム構成

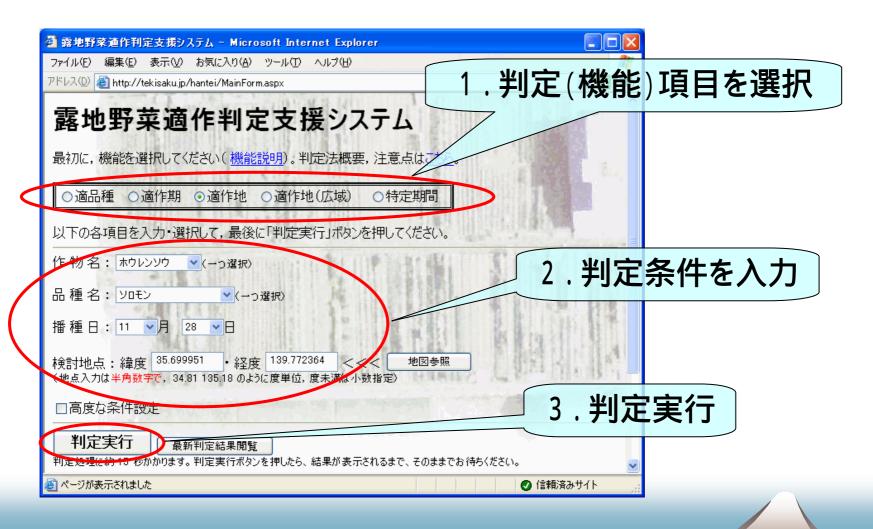


# システムの動作・使用手順

◆ お手持ちのブラウザでアクセス . . .

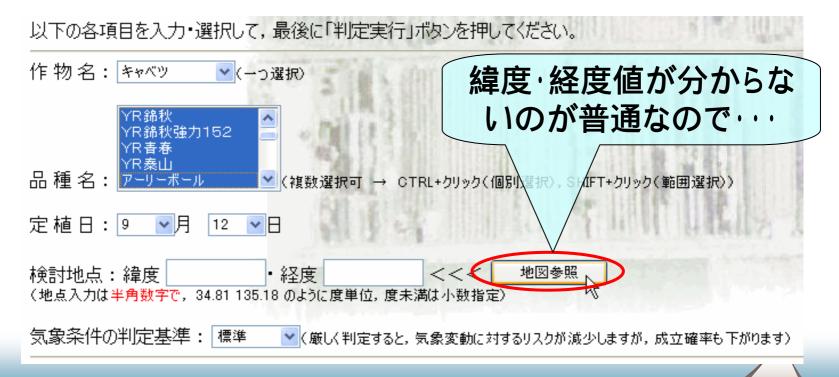


### システム画面と条件指定



# 地図による検討地点指定(1)

- ◆ WebGIS(オープンソースMapserver)利用
  - 地点指定の緯度・経度を地図上から!

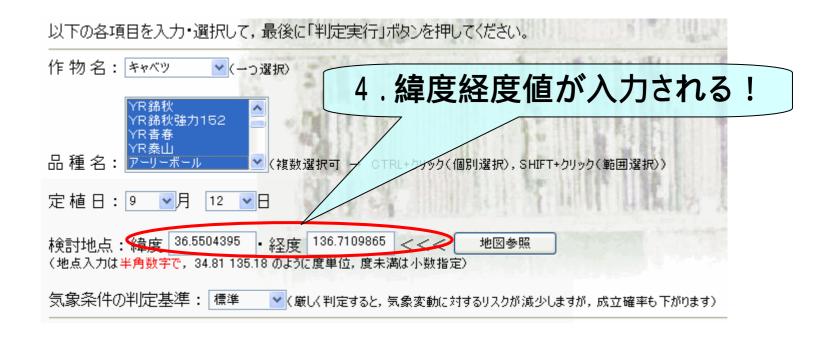


# 地図による検討地点指定(2)



# 地図による検討地点指定(3)

◆ WebGIS(オープンソースMapserver)利用



# 判定結果表示(なにを?適品種)

- ◆ 過去20年の気象環境下での作型成立確率
- ◆作型成立時の収穫予測時期

```
判定結果は以下の通りです...(等幅フォントで表示してください)
作物名: キャベツ
定植日: 09/15
緯度・経度: N34.5028°・E133.3881°
適品種判定結果(%)-各品種による作型成立確率
     01/25 (01/01 - 02/27) Y R錦秋
                                    - Y R錦秋強力152
                     01/12 (01/10 - 01/15) おきな
 25%
 90%
                     01/29 (01/14 - 02/15) 湖月
                     01/12 (01/10 - 01/13) 四季理想
                     01/20 (01/12 - 01/29) 秋徳
                     01/29 (01/14 - 02/15) 耐寒大御所
                    01/26 (01/14 - 02/15) 冬駿河
     | *********
    |*******************| 01/29 (01/14 - 02/15) 晩抽理想
```

# 判定結果表示(いつ?適作期)

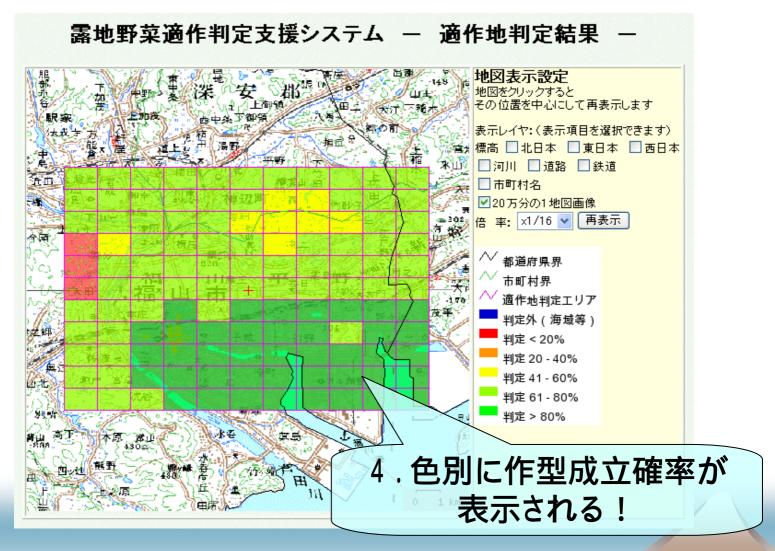
- ◆ 過去20年の気象環境下での作型成立確率
- ◆作型成立時の収穫予測時期

```
判定結果は以下の通りです...(等幅フォントで表示してください)
作物名:
        キャベツ
        晚抽理想
           N34.5028° • E133.3881°
                             06/11 (06/09 - 06/13)
      35%
                             10/31 (10/23 - 11/10)
     100%
                             12/08 (11/24 - 12/22)
      85%
                             02/13 (02/04 - 02/24)
       0%
       0%
```

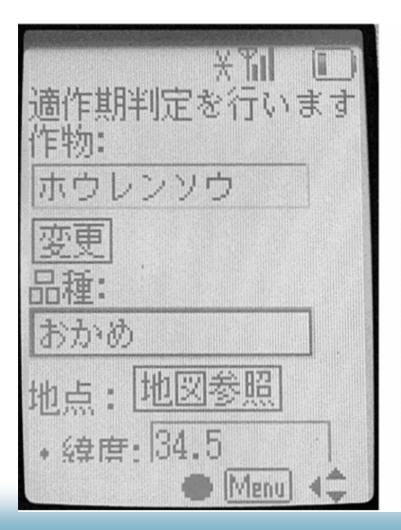
# 判定結果表示(どこで?適作地)

- ◆ 過去20年の気象環境下での作型成立確率
- ◆作型成立時の収穫予測時期

# 適作地判定結果の地図表示

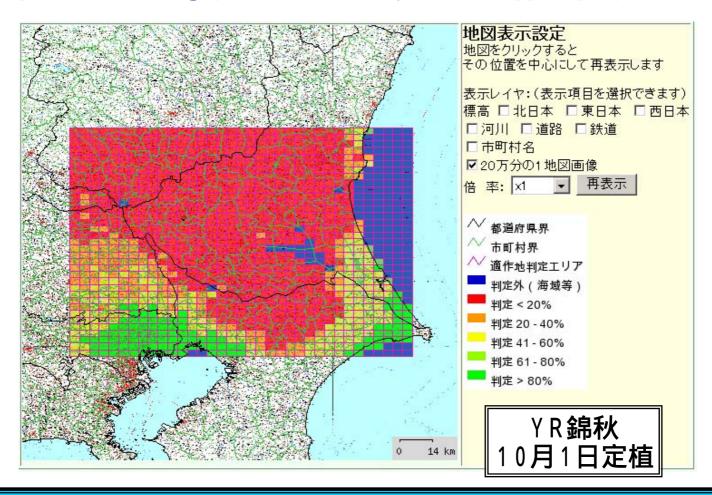


# 携帯電話による適作期判定

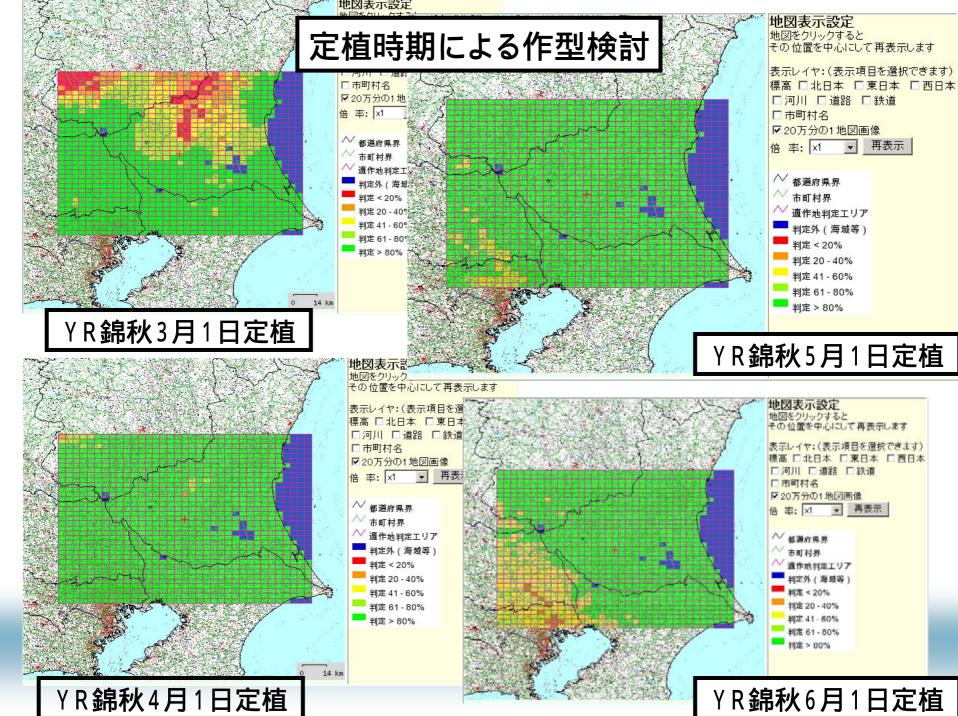


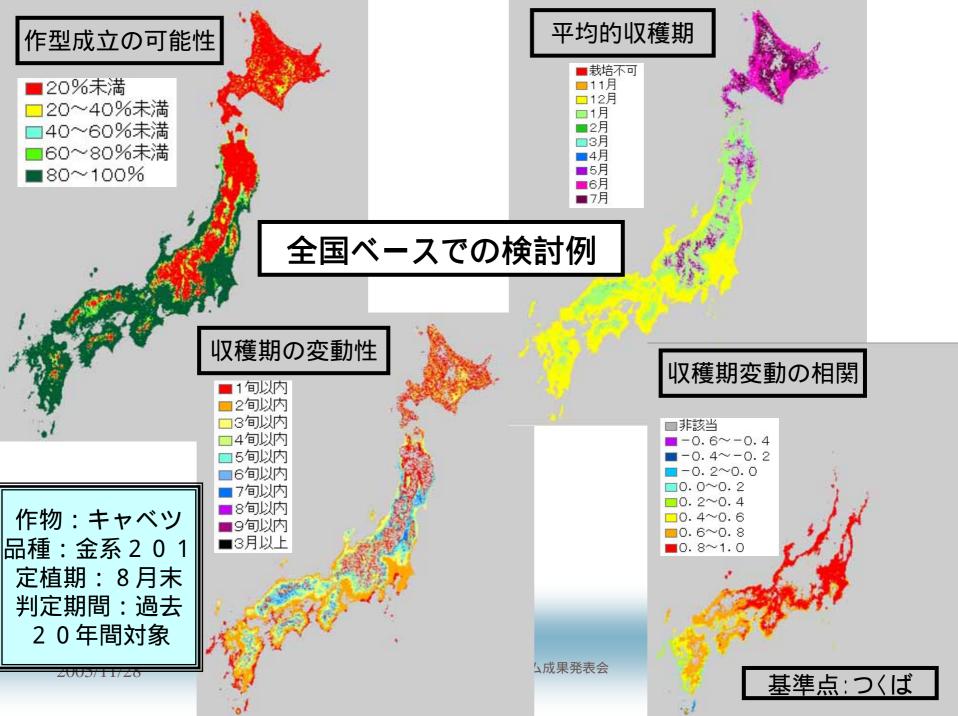


# 作付け・導入時の参考情報として



広域対応版は、100キロ四方を対象として、約2分で判定







# 利用が想定される場面と波及効果

短期的視点 気象環境に応じて変動する供 給状態の監視・予測と制御

長期的視点 気象の時空間分布に着目した 安定供給のための作物立地計 の策定

空間配置 気象環境と投入資材量から見 た環境保全型農業の推進

導入適性検討試験 試験計画の策定と結果解釈の効率化、 適地範囲の広域検討

#### まとめ

- ◆ 露地野菜適作判定支援システムを構築
  - インタネット上で容易な利用を実現
  - ・ 産地栽培事例に基づく、地域に適した作物・品 種・作型の選定を支援
- ◆ レガシーモデル(コンソールアプリ)の活用
  - ネット非対応モデルの有効利用を実証
  - 同様手法の適用・連携による各種支援の展開
- ◆ 多様なサービスの展開·連携と利用アプリ開発に期待

### ご清聴ありがとうございました